

～花巻市調整池の貯留水放流に伴う国土交通省の対応～  
花巻市シアン化ナトリウム流出事故について(第41報:終報)

2月25日に花巻第一工業団地内で発生したシアン化ナトリウム廃液流出事故について、花巻市は廃液が流れ込んだ下二枚橋公園調整池に対し、岩手県の指導を受けながら浄化対策を行ってきました。その結果、調整池内のシアンが「検出されない」状態まで改善が進んだことが確認され、花巻市は6月26日(水)から貯留水をポンプ排水で油沢川へ放流しておりましたが、7月4日をもって事故発生前の自然放流へ切り替えました。

岩手河川国道事務所は、調整池からの放流に伴い花巻大橋・金ヶ崎水質観測所・狐禅寺水質観測所で水質監視するとともに河川巡視を行っておりましたが、放流開始から昨日まで河川への異常が確認されなかったことから、災害対策支部(水質)「注意体制」を解除します。

1. 事故内容

- ・発生場所:岩手県花巻市二枚橋第4地割地内(株)黒坂メッキ工業所花巻工場
- ・流出物:シアン化ナトリウムを含んだ廃液
- ・流出量:約5立方メートル(工場内で漏出した量の推定)

2. 当事務所の対応

- ・2月26日 「警戒体制」の設置  
2月26日～4月4日 北上川上流(岩手県内)の水質調査及び河川巡視を日々実施  
河川に異常は認められない
- ・4月4日 「注意体制」に移行  
4月5日～6月24日 北上川上流(岩手県内)の水質調査及び河川巡視を週2回実施  
河川に異常は認められない
- ・6月26日 花巻市で調整池貯留水の放流開始  
6月26日～7月3日 調整池貯留水の放流に伴う水質調査及び河川巡視を午前・午後  
の2回実施 河川に異常は認められない

3. 「注意体制」解除について

事故発生前の自然放流へ切り替わったことを確認

※ 上記の結果に基づき「注意体制」を解除

＜発表記者会:岩手県政記者クラブ＞

＜問い合わせ先＞

北上川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局 国土交通省岩手河川国道事務所  
(住所)盛岡市上田4丁目2-2 (TEL)019-624-3131(代表)  
地域防災調整官 中川 博樹(内線206)  
河川管理課長 湯川 茂夫(内線331)